

# 2022年度 事業報告書

## I. 法人の概要

### 1. 設立年月日

社団法人設立昭和 57 年 7 月 3 日（平成 25 年 4 月 1 日に一般社団法人に移行）

### 2. 定款に定める目的

この法人は、ゴルフ用品の品質、性能の向上と安全性を確保しつつ、生産及び流通の合理化と消費者対策の改善を図って、ゴルフ用品産業の健全な発展に努め、もって、国民の体育と生活の向上に寄与することを目的とする。

### 3. 定款に定める事業内容

- 1) ゴルフ用品の生産、流通及び消費に関する調査
- 2) ゴルフ用品の生産技術の開発及び安全性の確保
- 3) ゴルフ用品の品質及び性能の規格化の推進
- 4) ゴルフ用品の模倣品や偽造品防止対策
- 5) ゴルフ用品の工業所有権の保全
- 6) ゴルフ用品の普及、啓蒙の促進
- 7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

### 4. 所管官庁

内閣府 大臣官房 公益法人行政担当室  
事業の相談は 経済産業省 製造産業局生活製品課

### 5. 会員の状況

- 1) 2022 年 4 月 1 日現在の正会員、賛助会員の数
  - ① 正 会 員 240 社
  - ② 賛 助 会 員 10 社合計 250 社
- 2) 2022 年度に入会された正会員、賛助会員の数
  - ① 正 会 員 11 社
  - ② 賛 助 会 員 1 社合計 12 社
- 3) 2022 年度に退会された正会員、賛助会員の数
  - ① 正 会 員 12 社
  - ② 賛 助 会 員 1 社合計 13 社
- 4) 2023 年 3 月 31 日現在の正会員、賛助会員の数
  - ① 正 会 員 239 社
  - ② 賛 助 会 員 10 社合計 249 社

## 6. 役員の状況

会 長	1名	(非常勤)	常任理事	12名	(非常勤)
副会長	3名	(非常勤)	理 事	19名	(非常勤)
専務理事	1名	(常勤)	監 事	3名	(非常勤)

※ 理事合計 36 名、監事 3 名

(2023.3.31 現在)

## 7. 主たる事務所と事務局の構成及び支部の状況

1) 主たる事務所 東京都千代田区外神田 6-11-11 神田小林ビル 4F

2) 事務局の構成

理 事	(常勤)	1名	(専務理事・男子)
職 員	(常勤)	2名	(女子 2名)

(2023.3.31 現在)

3) 支部の状況

東 日 本 支 部：東京都千代田区外神田 6-11-11 神田小林ビル 4 階

西 日 本 支 部：事務所無し

中 部 日 本 支 部：事務所無し

## II. 主たる事業内容

### 1. 会員の増強と組織の活性化（総務委員会・広報委員会）

1) 広報紙 J G G A ニュースを隔月奇数月発行（年間 6 回）

協会の主催事業及び協力事業の報告、各支部の活動報告、各委員会の活動報告、国内外の情報、市場データの紹介、業界の活性化活動の状況など幅広い情報の中から、隔月に開催される広報委員会において編集作業を行い適宜掲載した。

2023 年 1 月号より、SDG s の観点から、紙での発行を撤廃し WEB での配信のみとした。

2) OFFICIAL HANDBOOK（会員名簿）の発刊

2022 年は「OFFICIAL HANDBOOK」の発行無。

3) SNS（ホームページ、Instagram）の有効活用

ジャパングolfフェア、JGGA ニュースの紹介、事業内容の紹介、業界情報のリンク、バナーによる関連団体の活動内容の紹介、製造渉外委員会で検討した各種取決め情報等のほか新着情報は「お知らせ」でタイムリーに掲載した。また H P の更新頻度を高め閲覧者の増加、情報発信の強化が図られた。

### 2. 教育・研究事業（講習会委員会・流通委員会・製造渉外委員会）

1) 「第 46 期ゴルフ用品販売技術者講習会」は、コロナウィルスの感染拡大を考慮し、昨年に引き続き WEB での講習会、e-ラーニングによる認定試験で実施した。

①講習会の目的

ゴルフクラブ及びゴルフ用品の科学的基礎知識を修得し、理論に基づいた販売技術の向上を推進すると共に消費者へのサービス向上とゴルフ用品産業のレベルアップに貢献することを目的とする。

②「第 46 期ゴルフ用品販売技術者講習会」実施報告

会期 : WEB 講習会…2022 年 8 月 23 日 (火) ~25 日 (木) 3 日間  
認定試験…8 月 26 日 (金) ~8 月 31 日 (水) 6 日間  
参加費 : JGGA 協会員 49,500 円、協会員外 71,500 円 (いずれも税込)  
※本年も WEB での講習会と言う事で、例年と比較し約▲40%の参加費とした。  
会場 : AP 市ヶ谷から、各講師による講義を WEB (Zoom) 配信。  
講習科目 : 14 科目 20 時間 40 分  
参加人員 : 98 名、内合格者 96 名 (前回 2021 年 90 名)、参加企業 27 社 (同 21 社)  
※延べ受講者 4,196 名  
JGGA 非会員 2 社、3 名の参加  
男性 82 名 (内非会員 1 名)、女性 16 名 (内非会員 2 名)  
参加地域 24 都道府県 (同 25 都道府県)  
※引き続きの WEB 講習ということで、前回比+9 名 (109%) の参加となった。

## 2) 各種セミナーの開催

### ①「ゴルフ用品セミナー」

日時 : 2023 年 3 月 10 日 (金) 10:30~12:00  
会場 : パシフィコ横浜 アネックスホール+WEB 配信  
講師 : 矢野経済研究所 フェロー三石茂樹氏  
テーマ : 「コロナ禍による日本と世界のゴルフ用品市場環境変化」  
費用 : 無料  
参加者 :

### ②「R & A セミナー」

日時 : 2023 年 3 月 11 日 (土) 13:00~14:30  
会場 : パシフィコ横浜 アネックスホール+WEB 配信  
講師 : スティーブ・オットー教授 (R & A)  
テーマ : 「R & A 用具規則フォーラム」~ディスタンスインサイトプロジェクトのアップデート~  
費用 : 無料  
参加 : 63 名 (会場参加 28 名+WEB 参加 35 名)

## 3) ゴルフ用品業界への信頼向上、活性化への取り組み (製造渉外委員会)

◇製造渉外委員会 : 2022 年 5/12、7/7、9/8、11/10、2022 年 1/12、3/2 の計 6 回開催。

### ①サステナブル活動に関して

委員会各社に実現可能性のある脱廃棄プラスチックをアンケート調査実施、その結果から対象アイテムを絞りこみ、流通会員企業への共有と展開の打診を行い、以下の脱廃棄プラスチックアイテム 6 種を設定したが、本年度、プラスチック以外の「トルクレンチのセット販売廃止」を新たに活動に盛り込み、名称も「サステナブル活動」に変更した。

- ・シャフト袋 (クラブ用、シャフト用)
- ・ヘッド用エアキャップ
- ・ヘッドカバー用袋
- ・ゴルフボールパッケージ窓部フィルム
- ・手袋パッケージ窓部フィルム
- ・キャディバッグ等袋物アンコ材

・新規…トルクレンチのセット販売廃止

これらのアイテムの廃止、または生分解プラスチック材等代替材料への切り替えを推進すべく、今後も委員会内の情報の共有も含め委員会各社で取り組みを推進してゆく。

②R&A 用具規則の3つの変更案についての協議

変更案1：パターを除くクラブの最大長を46インチに制限することを認めるローカルルール。

変更案2：ボールの標準総合飛距離テスト時の打ち出し条件の変更。

変更案3：スプリング効果の評価に使用しているCT値の許容誤差の変更。

※以上の変更案がゴルフ業界に及ぼす影響を調査し、R&Aに対しコメントを送付した。

クラブ長規制については、市場での混乱を避ける為、JGGA推奨の計測方法をR&A規則での計測方法(60°法)に変更した。

③TIPスリーブ模倣品に関する注意喚起

NET販売を中心に、各社のドライバー用TIPスリーブの個別販売が散見しているが、その多くが「非正規品」との注釈付きのものを含め、クラブメーカー純正品ではないことを確認した。純正品以外の使用は、人身及び物損事故につながる危険性があるため、JGGAニュース及びHP上で注意喚起を促した。

4) 製造物責任法(PL法)に係る製品安全対策の推進

①消費生活用製品の製品事故、製品苦情情報への対応

(一財)生活用品振興センター、(一財)製品安全協会より製品事故、製品苦情に関する情報提供や生活用品PLセンターインフォメーションなどの活用でそれぞれに連携を図る。

②団体PL保険契約(東京海上日動火災)

新規入会会員への紹介を継続し昨年と同じ11社と契約を更新した。

5) 物流の共同化に向けた研究(流通委員会)

①「ゴルフ共同配送便」について経緯と現状

「ゴルフ共同配送便」とは、これまでメーカー各社が得意先(小売店)にそれぞれ送っていた荷物を提携運送会社が集約し、各店舗への配送を行う仕組み。JGGAではこの事業を「ゴルフ共配便」と命名しJGGA推奨事業として2016年2月より取り組んで来た。当初は集中化によるコスト効率向上を図り、出荷先を関東地区の量販店を対象にスタート。2018年4月からは配送地域を全国に広げ、配送先も全業態に拡大し本格運用を開始、2018年末には7社での運用となり出荷量も増えコスト削減効果も着実に実現してきた。

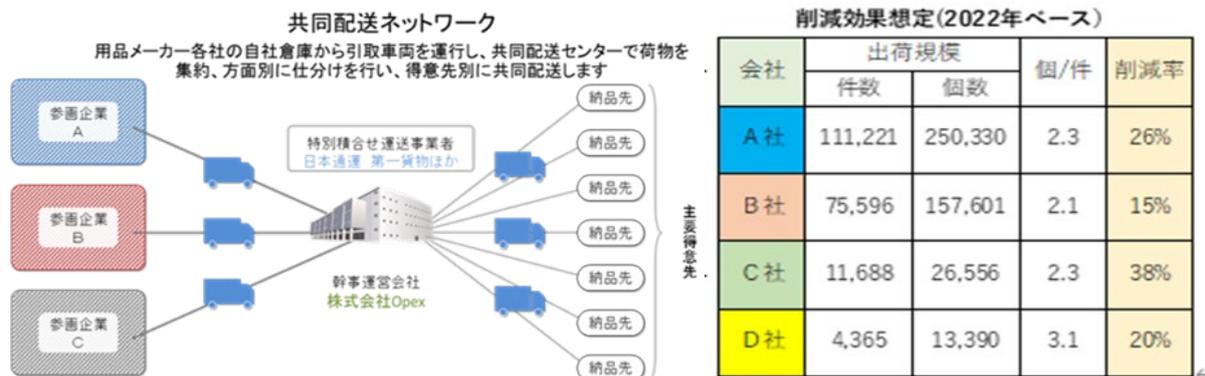
2022年末には10社の参画に広がり、配送件数は開始当初の59倍、配送個数は同84倍と大きく伸長してきている。

今後、SDGsの観点から共同配送が配送車両の削減に伴うCO<sub>2</sub>削減に寄与する事、小売店側の作業効率化、運送業界の働き方改革に寄与する事などを前面に出すことで参画企業の拡大を検討してゆく。

(2020年度CO<sub>2</sub>排出削減効果 ▲1708.4t/年間 従来比▲39%)

具体的には、運営会社「OPEX」から以前共同配送事業に興味を持たれた企業各社へ再度の参加への協力をお願いする予定。

また、現行ではBtoBの運送体系を取っているが、今後eコマースの利用拡大に伴いご参画企業様からBtoCについての要請があるので前向きに対応を検討してゆく。



**ゴルフ共同配送便配送実績 2022年12月末現在**

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	
配送対象エリア	関東地区量販 670 店舗			全国全業態店舗				
利用参加企業	2社	3社	7社	8社	9社	10社	10社	
配送件数	4,998	42,888	88,962	125,278	118,536	144,606	268,843	59倍
配送個数	6,437	69,525	131,010	195,736	197,747	265,433	537,988	84倍
伸長率(前比)	100%	1080%	188%	149%	101%	134%	203%	

※2022年末時点 参画会員企業（順不同、法人格略）

- ①マジスティゴルフ ②テラーメイドゴルフ ③大沢商会 ④セントラル工商 ⑤ライト商会  
⑥ダンロップスポーツマーケティング ⑦アサガミ ⑧ゴルフパートナー ⑨ピンゴルフ ⑩ブリヂストンスポーツ

※企業数でみると②⑦がテラーメイドゴルフ様の関連企業となりますので実質は9社となる。

**●製造メーカーのメリット**

- ①配送・物流コストの削減
- ②CO2排出量削減
- ③ダンボールなど梱包資材の業界統一基準を検討

**●小売店のメリット**

- ①検収、検品など荷受け作業効率化によりスタッフの接客時間の増加
- ②通い箱や梱包資材削減の取り組みによると廃棄費用の削減

## ②副資材（配送用段ボール）の共同購入事業

年10%前後で値上がりが続いている副資材（段ボール）について、コスト削減及びSDGsの観点から共同購入が可能かどうか検討を行っている。

現状、流通委員会企業4社（キャロウェイゴルフ、アクシネット、プリチストンスポーツ、ダンロップスポーツマーケティング）のサイズ別、年間使用量を集計（4社合計約120種、約150万ケ）。サイズの集約（約60種）、段ボールメーカーへの見積もり依頼、運用方法の検討を行い、早い段階での運用開始を目指す。その後協会内企業への横展開を進めてゆく。

## 3. 需要開発事業（ゴルフフェア委員会・フェア実行委員会・活性化委員会）

### 1) 「ジャパングolfフェア2023」の開催（ゴルフフェア委員会・実行委員会）

#### ① 基本方針

ジャパングolfフェアは、日本のゴルフの活性化を最大の目標としつつ、さらに国際性を追求し、アジアを代表する国際的なゴルフショーを目指す事を基本方針とする。

◇世界が注目するビッグマーケット、日本とアジアを中心としたゴルフ情報ターミナルとしての場。

◇ゴルフビジネス実践の場 ◇ゴルフ産業分野間のコミュニケーションの場

◇健全なゴルフ文化を育成し、ゴルファーを刺激する場 ◇社会貢献活動の場

#### ② 開催概要

昨年に引き続き、コンテンツの充実、コロナ感染対策強化の観点から、一般来場者（除く18歳未満、学生）を有料とした（JGGA会員、出展社、プロゴルファー、メディアは無料）。

また、不明確であった「ビジネス来場者」枠については、撤廃し「一般来場者」に統一した。

■名称 : 第57回ジャパングolfフェア2023 (57rd JAPAN GOLF FAIR 2022)

■会期 : 2023年3月10日(金)～3月12日(日)3日間

■開場時間 : 10:00～18:00 (最終日は17:00まで)

■会場 : パシフィコ横浜 展示ホール (A、B、C、D 約20,000㎡)  
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1丁目1-1

■主催 : 日本ゴルフ用品協会

■後援 : 経済産業省、横浜市、日本ゴルフ協会、全日本ゴルフ練習場連盟、  
日本ゴルフ場経営者協会、日本パブリックゴルフ協会、日本プロゴルフ協会、  
日本ゴルフツアー機構、日本女子プロゴルフ協会、ゴルフ緑化促進会、  
日本ゴルフトーナメント振興協会、日本芝草研究開発機構、  
日本ゴルフジャーナリスト協会、ジャパングolfツアー選手会日本ゴルフ協会、  
全日本ゴルフ練習場連盟

■協力 : 横浜観光コンベンション・ビューロー、ALBA、BUZZ GOLF、EVEN、Golf Today、  
週刊ゴルフダイジェスト、ジュピターゴルフネットワーク、バリューゴルフ、レジーナ、ワッグル

■入場料 : 一般(除く18歳未満、学生)は有料  
当日1,500円、前売り1,000円、3日間通し券2,000円(税込)

■徴収方法 : JGF公式ホームページよりオンラインクレジット決済にて徴収  
当日入場もオンラインクレジット決済とし、不可の方は現金決済

■動員目標 : 40,000人

■企画 : 日本ゴルフ用品協会 ゴルフフェア委員会/ジャパングolfフェア23実行委員会

■運営 : ジャパングolfフェア運営事務局(オフィス ワイズ)

③ 来場者データ

※来場者数 目標：40,000人				(単位：人)
	一般来場者	報道関係者	メディア関連	合計
3月10日(金)	4,687	10,564	390	12,769
3月11日(土)	5,375	7,419	287	21,539
3月12日(日)	2,707	3,556	48	725
合計	12,769	21,539	725	35,033
前回	4,608	26,397	474	31,479
前回比	277.10%	81.60%	152.90%	111.20%

④ その他 傾向値

- 男女比・・・男性74.6%（前回78.2%）：女性25.4%（前回21.8%）
- 年代別・・・～30代 25.0%（前回26.4%）、40代26.6%（同28.3%）  
50代 34.7%（同33.2%）、60代～ 13.7%（同12.1%）
- 居住地・・・東京都 32.3%（前回37.6%）、神奈川県30.0%（同29.1%）、  
その他37.3%（33.3%）、海外0.4%（前回無し）

⑤ 出展社データ <出展社数>

※出展社数 目標：200社 400コマ				(単位：社/コマ)
出展カテゴリ	社数	コマ数	前回社数	前回コマ数
Aタイプ	87	309	59	232
Bタイプ	33	51	23	33
展示試打・壁面タイプ	27	27	19	19
関連団体	7	12	7	12
ゴルフ練習場連盟	17	40	11	20
コンポーネント	28	16	21	6
合計(前回比)	199(137.2%)	455(134.6%)	145	338

※4年振りとなる海外出展は、17社（中国10社、韓国5社、台湾1社、ニュージーランド1社） 24コマ

⑥主催者企画（主催者共催）コーナー展開

a.ブランドマーケット「The New Wave of Golf」

女性を中心とした新規ゴルファーの拡大を背景に、女性の興味を喚起しやすいファッション&ショッピングをテーマとし実施。人気ブランドのPOP UPストアを招聘した。

- 参加ブランド：CLUBHAUS、NEW VINTAGE GOLF、GOLFICKERS、EDIFICE GOLF、  
UNITED ARROWS GOLF

- 実施場所：B・Cホール海寄り イベントステージ両サイド

- 売上げ：CLUBHAUS／250万円、NEW VINTAGE GOLF／80万円、  
GOLFICKERS／150万円、EDIFICE GOLF／予約のみ受付、  
UNITED ARROWS GOLF／70万円

b.コンポーネントコーナー

ゴルフクラブを各パーツを選びながら組み上げるコンポーネントクラブに関わる情報を集約し開催

- 主催：ユニバーサルゴルフ社

- 出品社：28社

朝日ゴルフ、アクシスゴルフ、アジルパートナーズ、アドラージャパン、エコー、MKトレーディング、

Omnix Golf、韓国\_Golfskin、コレット、コンポジットテクノ、JIGEN、JUT、ステップゴルフ、スリーラック、TOUR SPEC GOLF、TRPX、ツインズ、東進スポーツ、韓国\_Nickent Golf、日本バーチャルゴルフ協会、ノーベルアームズ、日幸物産、MONSTAR GOLF、リンクス、レベルコ/GTD、ロコレガン、和宏エンタープライズ、ユニバーサルゴルフ社

#### c.ゴルフ場&地域観光・物産コーナー

各地域のゴルフ場のPR及び情報発信および地域の観光PR及び特産品・物産品の販売

##### ■出展：4エリア

Good Day北海道（北海道観光振興機構）、  
神戸・兵庫ゴルフツーリズム協議会/三木市ゴルフ協会、  
ゴルフアーケーション in しらかわ、スポーツアイランド沖縄

#### ⑦フードコート

安定した人気の崎陽軒に加え、話題のキッチンカーによる多様なメニューを展開

- 出店店舗：崎陽軒、ViiV Karuzawa、キッチンカー店舗（LOVE Calloway Café）
- 売上：崎陽軒 2,144,370円、ViiV Karuzawa 517,200円

#### ⑧主催者企画（主催者共催）イベント関連

##### a.オープニングライブ配信（会場内中継）

会期中、開場直後、ゴルフフェアのみどころをオンラインでライブ配信。

- 配信日時：3月10日(金)～12日(日)～10:00～10:30
- 出演MC：菅原大地プロ、山本潤氏

#### ⑨ビジネスサポート（ビジネスマッチング交流）

従来のビジネス来場者に分類される出展社関係者に対しては、出展社による無料招待方式を導入することにより、有料化の影響をかわすと共に、JGF会場における積極的なビジネス活動を喚起。

さらに出展社および来場者のビジネスシーンを活性化する目的で「ビジネスマッチング交流」を開催。

立食形式の和やかな会の中で、出展各社の紹介や来場者を交えた名刺交換が行われた。

- 開催日時：2023年3月10日(金) 17:00～18:30
- 会場：パシフィコ横浜 ハーバーラウンジ
- 参加企業・団体数：84 団体（他に JGF2023 実行委員の所属企業 16 社）
- 参加者数：135 名（事前予約者 107 名 予約参加者 96 名 予約無し参加者 39 名）
- PR 実施企業：8 社

#### ⑩ツアープロに挑戦！ JGF×みんなゴルフコラボ企画

人気のスマホゲーム「みんなゴルフ」とJGFのコラボレーション企画、「プロに挑戦！みんなゴルフチャレンジ」を開催。

今注目の若手プロゴルファー4名が「みんなゴルフ」する映像を楽しみながら、プロのスコアを予想。

予想参加者には、抽選で記念品を贈呈。

- 開催日時：3月11日(土)、12日(日)両日ともに16:00～
- プロゴルファー：山下美夢有プロ、河本カプロ、岩井明愛プロ、岩井千怜プロ
- 実施場所：イベントステージ Cホール海寄り
- 投票参加者：3/11(土) 136名(うち当選40名)、3/12(日) 172名(うち当選27名)

#### ⑪チャレンジコーナー/トーナメント開催コースでドラコン&ニアピンにチャレンジ

トーナメントが開催されるゴルフ場を舞台にシミュレーションゴルフでチャレンジ出来る企画として実施。

ドラコンチャレンジは フェニックスCC、ニアピンチャレンジは小樽CCのコースを設定し開催。

##### a. ドラコン&ニアピンチャレンジ！！

- 協力：マシン…SDRゴルフシミュレーター、クラブ…クラブメーカー各社、

#### ボール…ダンロップスポーツマーケティング

※試打席全体のボール協賛は、ダンロップスポーツマーケティング及びブリヂストンスポーツの2社

- 企画協力：日本ゴルフ協会、霞ヶ関カンツリー倶楽部
- 参加人数：合計 1,420名。ドラコン…792名、ニアピン…628名
- 売上合計：30,500円 ※特別クーポン利用 1,359枚/@500円券

#### ⑫弾道測定器体験コーナー

ゴルファーなら誰もが気になるスイング、インパクト、弾道測定、など普段なかなか知ることが出来ない部分について弾道測定器を用いて計測・体験いただき、参加者のゴルフに対する魅力を向上させた。

- 協力：マシン…Golf Swing Better Prizm-PRO、クラブ…クラブメーカー各社
- 参加人数：201名
- 売上合計：10,000円 ※特別クーポン利用 181枚/@500円券

#### ⑬初心者レッスンコーナー

これからゴルフを始める方にお勧めなレッスンプロによるスイング指導を実施。

- 参加数：251名

#### ⑭出展社によるブース内販売

- 売上：28,475,225円（前回実績：15,229,890円）

※特別クーポン回収 2,105枚/@500円券

- 実施出展社：55社（前回実績：31社）※うち30社が特別クーポン利用申請出展社  
ASTEN、BT21、Fortune Golf Company、HANSA GOLF(ハンサゴルフ)、  
MA・CAST、MIN BELT JAPAN、MYHANABI～HANABI、  
NEXGEN(ゴルフパートナー)、PUTTIST、The Putting Meter、STM、  
TDCA Plastics & Hardware、TOURPUTT JAPAN、Uswing魔鏡、  
Wellputt(ウェルパット)/RZN Golf(レジンゴルフ)、アウトータップ、アニューゴルフ、  
イーグルビジョン/ベゼル、エジソンゴルフ、キャロウェイアパレル プロモーションカフェ、  
キャロウェイゴルフ、99gg、クロスパット、コアフォーエス、コーホー、ココミィ、ゴルフゾン、  
ジャスト タッチ、スティフコン、タカヒロ、ダンロップスポーツマーケティング、デサントジャパン、  
トラビスマシュー、ニ木ゴルフ、ナビテック、ビーバースゴルフ、フィットユアアウン、  
ブッシュネルゴルフ/阪神交易、ブリヂストンスポーツ、北海道ニセコ HANAZONO GOLF、  
ボディスプラウト、マイコビクス、マインド、丸真、ミズノ、メルシー、メルセデス・ベンツ日本、  
モーションアイデンティティ、ヤマト徽章、雪菜ゴルフ K-TIMING、ライト、ラヘラゴルフ、  
リクシト、リンクス/ディズニー、ルールズゴルフ、ルコエ ゴルフ（伊藤超短波）（50音順）

#### ⑮ゴルフフェア見学ガイドツアー

毎年恒例の人気企画「見学ガイドツアー」を実施。

ガイドには、おなじみの関雅史プロ、クラブフィッター鹿又芳典氏、ゴルフライター鶴原弘高氏を招き、会場内を案内。

- 開催日時：3月10日(金)、11日(土)、12日(日) 各日14:00～
- ガイド・参加数：10日(金)14:00～ 関雅史プロ 19名  
11日(土)14:00～ 鹿又芳典氏 24名  
12日(日)14:00～ 鶴原弘高氏 19名

#### ⑯ファッションショー

例年恒例の人気企画。今回も2023最新春夏ゴルフウェアファッションショーを開催。

ファッションショーの様子はオンラインでのライブ配信を実施。また登場する最新のファッションアイテムは、JGFウェブ

サイトから直接ご購入が可能とした。(一部を除く)

■開催日時：3月11日(土)、12日(日)両日ともに11:00～ 13:00～ 15:00～

■会場：イベントステージ

⑰主催者及び関連団体セミナー

ゴルフ業界が一堂に集まるゴルフ総合展示会として、関連団体などに拠るセミナーを開催。会場内及び会場内の模様をオンラインでのライブ配信を実施

a. 日本ゴルフジャーナリスト協会セミナー

タイトル：「変わりゆくゴルフ練習場 ～現状と未来」

日時：3月10日(金) 10:30～12:00

会場：アネックスホール F206 + ZOOMウェビナーによるWeb配信

主催：日本ゴルフジャーナリスト協会 (JGJA)

b. ゴルフ用品セミナー

タイトル：コロナ禍による日本と世界のゴルフ用品市場環境変化

セミナー内容：(株)矢野経済研究所フェロー 三石茂樹氏に、このコロナ禍3年間でどのようにゴルフ用品市場環境が変化したか、グローバルな視点から講演。

日時：3月10日(金) 10:30～12:00

会場：パシフィック横浜アネックスホール F205+ ZOOMウェビナーによるWeb配信

主催：日本ゴルフ用品協会

c. GMACゴルフ市場活性化セミナー

タイトル：ゴルフデータから見えるゴルフ界の未来

会場：アネックスホール F206 + ZOOMウェビナーによるWeb配信

主催：ゴルフ市場活性化委員会 (GMAC)

d. ゴルフ練習場ビジネスセミナー

タイトル：2023 JGRAゴルフ練習場はブリッドビジネスセミナー

セミナー内容：JGRAが描く「5年後の未来予想図」をテーマに、第一線で活躍されているゴルフ練習場運営の 方々によるパネルディスカッションを実施。

日時：3月10日(金) 15:30～17:30

主催：全日本ゴルフ練習場連盟 (JGRA)

e. 大学ゴルフ授業シンポジウム

タイトル：Z世代の本音を徹底分析 年間延べ10万人の大学生が「ゴルフ授業」を選択するワケ

日時：3月10日(金) 15:30～17:00

会場：アネックスホール F205

主催：一般社団法人大学ゴルフ授業研究会

f. R & A用具規則フォーラム

タイトル：R&Aディスタンスインサイトレポート

セミナー内容：エグゼクティブディレクター最高技術責任者 スティーブ・オットー教授に、最新のR&Aディスタンスインサイトレポート及びそれに関するルールについて講演。

日時：3月11日(土) 13:00～14:30

会場：アネックスホールF202とZOOMによるWEB 配信

主催：日本ゴルフ用品協会

g. ロックフィールドゴルフリゾート セミナー

タイトル：「新パッティング概論」

日 時：3月11日(土) 15:30~17:00

会 場：アネックスホール F202+ZOOMウェビナーによるWeb配信

主 催：ロックフィールドゴルフリゾート

⑱主催者ブース展開

a. 日本ゴルフ用品協会

内 容： 事業紹介パネル展示、入会相談窓口、総合インフォメーション、協力メディア紹介パネル展示  
インダストリーカップ開催報告・開催結果パネル展示

b. SDG'sコーナー

内 容：ゴルフ業界全体の取り組みとして出展各社及びゴルフ関連企業が実践しているSDG'sの内容  
をパネルや現物展示を交えて紹介

参加企業：有賀園ゴルフ、キャロウェイゴルフ、ダンロップスポーツマーケティング、二木ゴルフ、ミズノ、ヤマハ  
日本ゴルフ用品協会

⑲関連団体 会場内展開

<コーナー展開>

a. 全日本ゴルフ練習場連盟（JGRA）関連コーナー

使用スペース：336㎡

出展社数・コマ数：17社40コマ

内 容： 出展各社の展示・PR／事業活動紹介

出展社：GPRO ゴルフ事業開発部、MIST JAPAN、WOO-EAST(テクノイースト)、岩崎電気、  
エムディーアイ VIP事業部、オニット、喜和産業、黒潮観光開発 黒潮CC、コーホー、  
シーディアイ、スポーツマインド、創機工業、ディースタイル、帝人フロンティア、日本シー・イー・ディ  
リバーサカワゴルフクラブ、ワイム総合企画（50音順）

<ブース展開>

a. 4団体（日本ゴルフ協会、日本ゴルフツアー機構、日本プロゴルフ協会、日本女子プロゴルフ協会）コー  
ナー

内 容： 団体各ブース（JGA、JGTO、PGA、JLPGA）、PGA・JLPGA共有試打席（1打席）  
JGA /活動内容のパネル展示、オリジナルグッズ、ルールブックの販売 等  
PGA /活動内容のパネル展示、オリジナルグッズ販売、レッスン会等  
JLPGA /活動内容のパネル展示、オリジナルグッズ販売、レッスン会 等  
JGTO /活動内容のパネル展示、オリジナルグッズ販売、プロによるトークショー・サイン会 等

b. 日本パブリックゴルフ協会（PGS）ブース

内 容： 活動内容のパネル展示

c. 日本ジュニアゴルファー育成協議会（JGC）ブース※試打席オープンタイプ1打席を使用

内 容： スナッグゴルフレッスン

ジュニアゴルファーに関する情報発信と収集、ジュニアゴルファー育成相談  
パンフレット配布、活動紹介

⑳PR展開

a. 協力ゴルフメディア 媒体各社純広及びWEB掲載

掲載媒体：ALBA、EVEN、Golf Today、ワッグル、レジーナ、週刊ゴルフダイジェスト

WEB掲載：BUZZ GOLF・・・自社サイトに掲載

バリューゴルフ・・・自社サイトにバナー掲載

b. ゴルフネットワーク

放送内30秒スポットCM放映

c. Facebook・Instagram 広告：Facebook・Instagramを利用したバナー広告。

■本気golfer（30～60代以上男女 ゴルフが趣味）

インプレッション 818,662回 / リーチ 211,8391-サー / クリック 27,975回

■ヤングgolfer（20～30代男女新規参入golfer）

インプレッション 400,967回 / リーチ 132,8001-サー / クリック 3,981回

※両軸とも関東圏に在住（東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、栃木、群馬+静岡）

d. Instagram

■20,000人以上のフォロワーを有する10名のゴルフ女子InstagramマーによりPRを実施

Instagram・Facebookと連動したJGF開催告知広告。

JGF会場からの発信。LPへの誘導。

e. 臨時メールマガジン配信

■前回JGF2022の来場者のうち約7,000名に臨時メールマガジンを配信し開催告知を実施。

f. JGF公式Youtube：ライブ配信視聴回数

3/10（金）1,865回 3/11（土）3,433回 3/12（日）3,243回

アーカイブ閲覧視聴回数 22,188回 合計 30,729回

②報道関係

a. 来場メディア数 3/10（金）390名、3/11（土）287名、3/12（土）48名 合計725名

②その他

■PGAスタッフ派遣（初心者レッスンコーナー担当）

3/10（金）9:00～18:30、3/11（土）9:00～18:30、3/12（日）9:00～17:30

スタッフ数：各日 4名

配置ポジション：初心者レッスンコーナー

2) ペアスクランブルゴルフ大会の開催（活性化委員会・支部実行委員会）

2022年度は2支部でペアスクランブルゴルフ大会を開催した。

① 東日本支部

※コロナ禍での開催となったが、昨年に引き続き事前問診票の郵送、来場時の検温、ハーフ集計、表彰式の取りやめ等コロナ感染対策を講じた大会となった。

■開催日：2022年7月29日（火）

■開催コース：坂東ゴルフクラブ（茨城県坂東市）

■参加者：32組 64名（募集40組 80名）

男性35名、女性29名（参加率45%、前回比+7%）

男女ペア19組、男性ペア8組、女性ペア5組

■賞品協賛社：16社（順不同、法人格略）

坂東ゴルフクラブ、二木ゴルフ、ダンロップスポーツマーケティング、キャスコ、ミズノ

藤倉コンポジット、マジエステイゴルフ、プリチストンスポーツ、キャロウェイゴルフ、ヤマハ、

朝日ゴルフ、ピンゴルフジャパン、ライト、フォーティーン、ヨネックス、デサントジャパン

■競技方法：9ホールのペアスクランブル方式によるダブルペリア戦

優勝 チーム SUSC ハーフグロス 36 ハンディ 2.4 ネット 33.6

準優勝 チーム インパルス ハーフグロス 34 ハンディ 0.0 ネット 34.0

3位 チーム ディスタンス ハーフグロス 36 ハンディ 1.2 ネット 34.8

以下飛び賞で表彰

- 特別賞 : ベストペア賞…チーム ちこちゃこ  
※バックパネル前で各チームの写真を撮影し特別賞を決定した。

② 中部日本支部

- 開催日 : 2022年7月26日(木)
- 開催場所 : GOLF5カントリーみずなみコース(岐阜県瑞浪市)
- 参加人数 : 200名/100ペア(男性132名、女性68名) 女性参加率34%
- 運営協力 : カジュアルゴルフ
- 競技方法 : 前半9Hによるペアスクランブル方式によるダブルペリア戦  
優勝 山本・伊藤ペア ハーフグロス40 ハンディ6.0 ネット34.0  
準優勝 三宅・山川ペア ハーフグロス33 ハンディ+1.2 ネット34.2  
3位 泉・泉ペア ハーフグロス32 ハンディ+2.4 ネット34.4
- 賞品協賛 : 15社(順不同、法人格略)  
アルペン、ヤマハ、ピンゴルフジャパン、プロギア、藤倉コンポジット、キャスコ、  
グローブライド、デサントジャパン、ミズノ、ヨネックス、ブリヂストンスポーツ、カジュアルゴルフ  
ダンロップスポーツマーケティング、キャロウェイゴルフ、マジスティゴルフ

3) インダストリーカップの開催

① 第12回 インダストリーカップゴルフ大会東日本会場開催

※コロナウィルス感染防止対策を行った上で「JGGAが推奨するコロナウィルス禍での競技ルール」を採用し、表彰式を取り止め密を避ける対策などを実施した。

- 開催日 : 2022年10月21日(金)
- 開催コース : 袖ヶ浦カンツリークラブ 袖ヶ浦コース(千葉県千葉市) 休業日貸切
- 参加状況 : 募集40チーム 160名に対し、参加40チーム 159名  
スクラッチ部門 12社 12チーム 48名  
アンダーハンディ部門 18社 2団体 28チーム 111名
- 成績 : スクラッチ部門 個人戦(同グロスの場合 #18Hからのカウントバック)  
優勝 木崎 亮太 キャロウェイゴルフ グロス73  
準優勝 柳原 光瑠 ダンロップスポーツマーケティング グロス74  
第3位 川岸 滉平 アクシネットジャパンインク グロス74  
スクラッチ部門 団体戦(上位3選手のグロススコア合計)  
優勝 キャロウェイゴルフD グロス234  
準優勝 ゴルフ・ドゥ グロス236  
第3位 キャロウェイゴルフC グロス241  
◇アンダーハンディ部門(上位3名のネットスコア合計、同じ場合4人目のスコア)  
優勝 JGGA ネット215.0  
準優勝 グローブライド ネット215.2  
第3位 ダンロップスポーツマーケティング ネット215.2

② 第11回 中部日本支部ゴルフ関連企業対抗ゴルフ大会開催概要

※中部日本地区ゴルフ業界の市場活性化を目的とし、大会を通しての情報交換と交流を図り業界の発展に寄与する為開催。

- 開催日 : 2022年10月26日(水)

■開催場所：涼仙ゴルフ倶楽部（三重県いなべ市）

■参加状況：募集 20 組 40 名に対し、参加 18 組 36 名

■成績	団体戦	OUT	IN	GROSS
優勝	NEOONE	33	39	72
準優勝	愛知県ジュニアゴルファー育成基金	37	35	72
第3位	ヨネックス	39	35	72

■商品協賛：13 社（順不同、法人格略）

ダンロップスポーツマーケティング、ミズノ、ブリヂストンスポーツ、キャロウェイゴルフ、ヨネックス、デサントジャパン、PRGR、ピンゴルフジャパン、ヤマハ、キャスコ、マジスティゴルフ、涼仙ゴルフ倶楽部、中部練習場連盟

#### 4) 合同試打会の開催

##### ① 西日本支部主催「合同大試打会」開催

JGGA 西日本支部では 2023 年 2 月 12 日（日）にヨドコウゴルフセンター（大阪府泉大津市）で、西日本支部主催「合同試打会」を開催した。

昨年に引き続きのコロナ禍での開催となったが、手指消毒、マスク着用での接客等感染対策を実施しての開催となった。

また、当日は地元泉大津市のマラソン大会と重なり、大規模な交通規制が実施されるなど集客に苦戦し、121 名の参加にとどまった（昨年 161 名）

■開催日時：2023 年 2 月 12 日（日） 10：00～16：00 天候：晴れ

■会場：ヨドコウゴルフセンター（大阪府泉大津市）

■試打来場者：121 名 ※試打実績数によって粗品進呈

■試打会参加企業：（順不同、法人格省略）

ミズノ、テーラーメイドゴルフ、キャロウェイゴルフ、朝日ゴルフ、キャスコ、グローブライド、ヤマハ、マジスティゴルフ、ピンゴルフジャパン、ヨネックス、本間ゴルフ、プロギア、ダンロップスポーツマーケティング、アクシネットジャパン、日本シャフト、ブリヂストンスポーツセールスジャパン

以上 16 社 35 打席

■販売ブース参加店舗：ヤトゴルフ（ウェア、小物の即売会実施）

■広告協賛：（順不同）ゴルフ 5、ゴルフギアサージ 以上 2 社

■賞品協賛企業：（順不同、法人格省略）

ミズノ、キャロウェイゴルフ、朝日ゴルフ、キャスコ、グローブライド、ヨネックス、ダンロップスポーツマーケティング、ブリヂストンスポーツセールスジャパン

以上 8 社

#### 4. 関連団体に対する協力事業

##### 1) 「2022 PGA HandaCup 障がい者ゴルフ大会」への賞品提供

昨年に引き続きコロナ禍での開催となったが、参加者及びスタッフ全員の抗体検査の実施、事前の確認書の提出など徹底した感染防止対策を実施しての開催となった。

■開催日：2022年10月11日（火）

■会場：若洲ゴルフリンクス（東京都江東区）

■主催：公益社団法人 日本プロゴルフ協会

- 参加者 : 7部門 合計80名 (2021年参加者 70名)  
(上肢 14名、下肢 13名、内部 6名、聴覚 20名、上下肢 9名、全盲 7名、弱視 11名)
- 協賛内容 : JGGAとして各部門入賞者用の賞品協賛
- ご協賛各社 : (順不同、法人格省略)  
ヤマハ、有賀園ゴルフ、プロギア、キャスコ、マジスティゴルフ、ヨネックス、ライト、  
藤倉コンポジット、マスターズ、キャロウェイゴルフ、マスターズ、朝日ゴルフ、ヤマト徽章、  
ゴルフパートナー、プリチストンスポーツ、テーラーメイドゴルフ、デザートジャパン、  
ダンロップスポーツマーケティング、ミズノ 以上 18社

## 5. 関連団体との協調事業

### 1) ゴルフ市場活性化委員会 (GMA C) の活動

「ゴルフ市場活性化委員会」は当協会、(公財)日本ゴルフ協会、(一社)日本ゴルフ場経営者協会、(公社)日本パブリックゴルフ協会、(公社)全日本ゴルフ練習場連盟、日本ゴルフジャーナリスト協会の6つの団体から構成され、各団体が連携し、各団体の持つ機能を融合させ、新たなゴルフ需要創造とゴルフの健全成長に向けた様々な取り組みを推進すべく、「はじめよう、続けよう、もっとゴルフを」をスローガンに2004年11月より活動をしている。

#### ① 「ゴルマジ」の件(リクルートライフスタイル)

2014年より若年層のゴルフへの参加をめざし、ゴルフ市場を長期的に活性化させる為に業界を巻き込んで取り組みを開始し、今年度で8期目が終了した。

雪マジに代表されるマジ部(180万人以上が利用)の若者を横断的に巻き込んでレジャー体験をする若者を増やして、地域・観光産業の将来需要を作ることを目的としている。

#### ■ 第9期(2022.4月~2023.3月)

21歳・22歳とし、「無料」をフックにまずは「体験」させ、「継続する楽しさ」をサポートし、社会人でのゴルフ継続を支援する。

- ・ルール&マナーを身に付けられる様な導線創り…アプリを利用しルールやマナーが身につく仕組み
- ・若年層への情報発信…SNSへの定期的な情報発信

#### ② 大学のゴルフ授業への協力

全国に有る782校の大学の内、体育の授業で「ゴルフ授業」を導入しているのは約580校。そのうちコースラウンドまで行うのは約50校のみ、500強はグラウンドと体育館での授業という状況。授業の規模から想定して全国では年間数万~10万人程度の大学生がクラブを握ると推計出来る。

2017年6月に全国大学体育連合とPGA、GMA Cの間で、大学体育授業の充実とゴルフの普及を通じて地域社会の発展に寄与することを目的とした「連携協力に関する協定書」を締結した上で各団体が様々な活動で協力している。

■ 目的 : 「ゴルフ授業」の更なる充実を目指し、受講大学生のゴルフ継続意欲を高め涯スポーツとしての「ゴルフ」実施率を向上させ結果として国民の健康寿命の延伸を図るとともにゴルフ関連産業の経営安定化と継続を実現し、地域社会の発展に貢献する。

■ 協力内容 : JGGAでは大学授業で使われている古く、傷んだゴルフクラブの更新要望に応える為に会員クラブメーカーに大学ゴルフ授業の充実に向けた取り組みに対して協力を要請し、6社から532本の提供を受け対応した。

授業で使う単体クラブ、「Gちゃれ」用のセットクラブを含めて、2022年3月までに、延べ112の大学・学部約4,293本のゴルフクラブと156セットのセットクラブを提供した。

◇2022年度は9校に対して410本の提供をした(下記明細)

2022年度	メンズ				レディス			メンズ LH			合計
	Dr	Fw	Iron	ウェッジ	Dr	Fw	Iron	Dr	Fw	Iron	
1 武蔵野美術大学	0	0	5	25	0	0	0	0	0	5	35
2 帝京大学	10	10	10	10	3	2	5	0	3	3	56
3 甲南大学	0	5	5	5	3	4	3	0	4	3	32
4 文教大学	0	0	0	0	20	10	10	0	5	3	48
5 芝浦工業大学	12	12	11	10	3	3	0	0	2	5	58
6 武蔵野大学	5	5	8	2	2	2	6	0	3	0	33
7 武蔵丘短期大学	13	0	12	0	10	0	10	0	0	1	46
8 至学館大学	14	6	12	5	4	4	0	0	4	0	49
9 京都先端科学大学	10	5	12	10	2	3	2	0	3	6	53
合計	64	43	75	67	47	28	36	0	24	26	410

■ 2022年度 クラブ提供企業社：(順不同、商号略)

キャスコ、キャロウェイゴルフ、テーラーメイドゴルフ、フォーティーン、プロギア、ヤマハ

以上6社 532本

■ その他協力企業：二木ゴルフ 川口倉庫を借用し在庫保管、配送業務作業を実施。

※次年度以降も出来る範囲で授業用クラブの提供を継続し、大学ゴルフ授業を支援して行く。

### ③ 「Gちゃれ」の開催と今後の計画

コースデビュープログラム「Gちゃれ」は「産学連携協定」以降に大学ゴルフ授業研究会及びGMACの仲介を受けて設立され、ゴルフ授業並びにそれに準ずる教育(正課・正課外)の中でゴルフ場体験を行う活動を「Gちゃれ」としている。

JGGA 会員企業からの「Gちゃれ」用のクラブセットの寄贈も有り、「Gちゃれ」の開催拡大に繋がっている。2022年度は引き続きコロナの影響があったが、20回開催、349名の参加があり、2016年～2022年度累計の「Gちゃれ」開催は、146回累計参加者は2,260名となった。

### ④ 「JGF2023」でのセミナー開催

■ 日時：3月10日(金) 13:00～14:30

■ 会場：アネックスホール F204 + ZOOM ウェビナーによる Web 配信

■ 主催：ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)

■ テーマ：ゴルフデータから見えるゴルフ界の未来

1部：GMAC 活動報告

2部：パネルディスカッション「データから見えるゴルフ界の未来」

## 2) 日本ゴルフサミット会議の活動

日本ゴルフ関連15団体で構成する日本ゴルフサミット会議は、その運営会議と連携し下記において2022年度第1回目のゴルフサミット会議を開催し、各団体代表者から2023年の活動報告があった。サミット会議終了後に各団体代表者懇親会が開催された。

### ① 2022年度第1回ゴルフサミット会議

■ 日時：2023年1月23日(月) 14:00～15:20

■ 会場：ANA インターコンチネンタルホテル東京 B1 グローリー

■ 出席団体：ゴルフ関連15団体

日本ゴルフ協会、日本ゴルフ用品協会、全日本ゴルフ練習場連盟、  
日本ゴルフトーナメント振興協会、日本ゴルフ場支配人連合会、日本プロゴルフ協会、  
日本芝草研究開発機構、日本ゴルフ場経営者協会、日本ゴルフジャーナリスト協会、  
全国ゴルフ場関連事業協会、全国ゴルフ会員権取引業団体連絡会、  
日本パブリックゴルフ協会、日本ゴルフコース設計者協会、日本女子プロゴルフ協会、  
日本ゴルフツアー機構

- 代表幹事：日本ゴルフ協会（山中専務理事）
- 副代表幹事：全日本ゴルフ練習場連盟、日本ゴルフ用品協会
- 監事：日本ゴルフトーナメント振興協会、日本ゴルフ場支配人連合会
- 報告事項：各団体代表者から、2023年の活動報告報告
- 審議事項：・日本ゴルフサミット会議会則変更  
・2022年度収支報告

② サミット会議懇親会

- 日時：2023年1月23日（月）15：50～17：00
- 会場：ANA インターコンチネンタルホテル東京 B1 プロミス
- 出席者：上記ゴルフ関連 15 団体代表者+陪席者 合計 46 名参加

3) ジュニア育成活動

① NPO法人日本ジュニアゴルファー育成協議会（JGC）

JGGAジュニア委員会は、JGC（当協会を含む10団体で構成）と連携しジュニアゴルファーの育成に努めている。

JGCは世界中の人々がゴルフを通じて健康的で豊かな生活がおくれるように子どもたちへのゴルフの普及啓発活動、指導者養成事業を行い社会教育の推進及びスポーツの振興に寄与することを目的に1999年に関連10団体により創設され、2004年にNPO法人の認可を受けた。

◇事業内容

- a. それぞれの団体の活動をコーディネートし、子供たちが継続してゴルフに接し、楽しめるような環境を整える。
  - b. 活動に必要なさまざまな資料を提供する。
  - c. 全国各地でJGC活動を支援協力くださっている方々を組織化し、活動の促進を図る。
  - d. 事業・活動に関わるゴルフレッスンの専門指導技術のみならず社会教育学習内容を伴う講習会、研修会を開催する。
- ② JGC ジュニア育成指導者「コーチトレーニングセミナー」開催
- ③ その他
- a. ジュニアゴルフ普及事業
  - b. コーチ要請事業
  - c. 普及・啓発事業

4) (公財) 日本ゴルフ協会（JGA）

- ① R & A「用具規則変更」等に関する連携  
（R & Aとのミーティングの開催、R & A用具規則セミナーの開催、リリースの翻訳 etc）。
- ② 「第46期ゴルフ用品販売技術者講習会」への講師派遣を要請。（教科：ゴルフ用具規則）

## 5) スポーツ用品公正取引協議会

### ①市場正常化に対応する事業活動面での連携

「スポーツ用品の表示に関する公正競争規約」の遵守に関する諸問題の解決に向けて、双方よく連携して市場正常化に向けて取り組んだ。

また規約パンフレットの提供を受け、規約遵守に向けて対応した。

## 6) (一財)生活用品振興センター

### ①生活用品PLセンターの製品事故情報の入手。

### ②「模倣輸入品防止マニュアル」の提供と模倣品対策の参考資料。

## 6. 情報及び資料収集と整備

### 1) 業界に関する統計資料の整備

品別国内出荷数量・金額の統計資料、品別輸出輸入統計資料、小売販売分析資料、ゴルフ場数・延べ利用者数などの統計資料を整備し、内外部からの問合せに対応した。

ゴルフ産業白書、スポーツ産業白書、レジャー白書などを必要に応じて購入して対応した。

またゴルフ場入場者情報は(一社)日本ゴルフ場経営者協会より入手しJGGAニュースで紹介。

講習会受講生に国内出荷の統計資料提供。

## Ⅲ. 会議の実施状況

### 1. 通常総会

通常総会は、2022年6月15日(水)に東京ガーデンパレスで開催され、下記の事項が承認された。

1) 2021年度の事業報告及び決算報告について

2) 2022年度の事業計画及び収支予算について

3) 役員選任承認に関する件

### 2. 理事会

第1回 2022年 5月18日(水) 於 ダンロップスポーツマーケティング東京本社

第2回 2022年 9月14日(水) 於 ZoomによるWEB開催

第3回 2022年 11月15日(火) 於 ZoomによるWEB開催

第4回 2023年 3月15日(水) 於 ZoomによるWEB開催

### 3. 委員会・部会 各委員・部会の開催

#### 1) 総務委員会

2022年 3/4、5/13、7/4、9/6、11/8

2023年 3/4

計6回

#### 2) 広報委員会

2022年 4/27、6/27、8/29、10/27、12/23

2023年 2/24

計6回

#### 3) 講習会委員会

2022年 4/21、7/13、9/29、12/6

2023年 2/9

計5回

4) ジャパンゴルフフェア実行委員会	2022年 5/24、6/21、7/21、8/29、9/21、10/17、11/22、12/19。 2023年 1/16、2/16、3/10	計11回
5) ゴルフフェア委員会	2022年 5/18、9/14、11/15 2023年 3/10	計4回
6) ゴルフ市場活性化委員会 (GMAC)	2022年 4/28、5/27、6/17、7/29、9/22、10/26、11/22、12/16 2023年 1/18、2/16、3/17	計11回
7) JGGA 活性化委員会	2022年 4/6、5/11、6/16、7/19、10/5、12/14 2023年 1/25、2/14	計8回
8) 製造渉外委員会	2022年 5/17、7/7、9/8、11/10 2023年 1/12、3/2	計6回
9) 流通委員会	2022年 8/26、11/21	計2回
		以上